


# 「きっかけは、\*出会い\* から。 ～つながる・ひろがる～ 福岡県のがん相談支援センター&図書館」



## がん相談支援センターより

 **社会保険田川病院 がん相談支援センター**  
がん専門相談員  
主任看護師 織田 久美子

# 福岡県について

県章: 県の花“うめ”を形どり、県の発展と県民の融和を表しています。

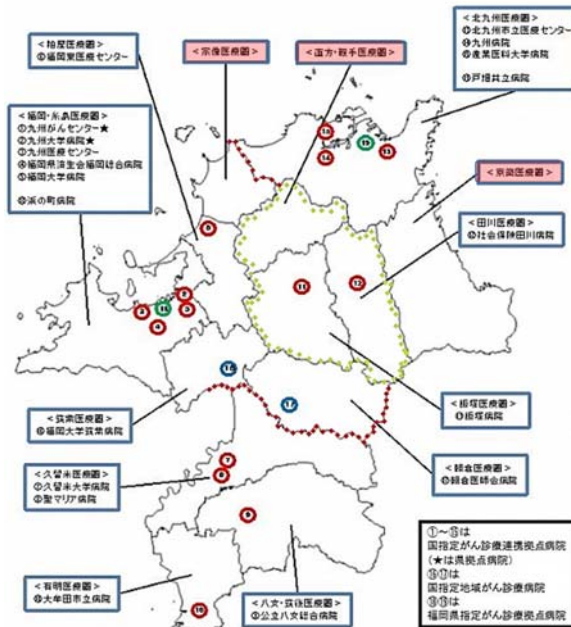
福岡県の面積は、**全国29位**の大きさです(平成26年)。福岡市、北九州市の2つの政令指定都市を持つ福岡県の人口は、平成26年11月1日現在**509万3,885人**(推計)です。また、福岡県には28市、30町、2村があり、これら**60市町村**(平成24年4月1日現在)は地理的、歴史的、経済的特性などから、「北九州」「福岡」「筑後」「筑豊」の4地域に分けられています。



福岡県庁ホームページより

## 福岡県の医療圏

- 北九州
- 京築
- 福岡・糸島
- 粕屋
- 宗像
- 筑紫
- 朝倉
- 久留米
- 八女・筑後
- 有明
- 飯塚
- 田川
- 直方・鞍手



\* がん診療の拠点病院のない医療圏

## \*出会い\*

### 連携までの経緯(福岡県の動き)

- ◆ 平成27年5月29日(金)  
**福岡県立図書館への訪問見学**  
国立がん研究センターと九州がんセンターより
  - ◆ 平成27年5月30日(土)  
**福岡市立総合図書館への訪問見学**  
**筑豊ブロックの相談員が同行**  
**\* 株式会社図書館流通センター(TRC)**  
**エリアマネージャーとの \*出会い\***
- 出会いから(福岡県)・・・  
福岡県立図書館レファレンス研修会に、講師として福岡県がん専門相談員が参加

## 平成27年度公共図書館等職員レファレンス研修 ～医療情報の探し方～

平成27年11月16日(月)13:00～13:50

- 司会 済生会福岡総合病院 : 阿比留 典子
- がんのこと どこで相談すればいい?  
～ 相談窓口のご案内 ～  
社会保険田川病院 : 織田 久美子
- がん情報の探し方  
九州がんセンター : 竹山 由子
- がん以外の病気の相談窓口  
済生会福岡総合病院 : 宗像 美緒
- グループワーク(20分)



西日本新聞: <http://www.nishinippon.co.jp/nnp/medical/article/229971>より

## 平成28年度公共図書館等職員レファレンス研修 ～医療情報の探し方～

平成28年11月14日(月)13:00～14:00

- がん医療の提供体制  
がん診療連携病院とがん相談支援センターのご紹介  
～ 相談窓口のご案内 ～  
福岡大学病院 : 吉田 久美
- がん情報の探し方  
久留米大学病院 : 廣畑 紀世
- 身近な病気の窓口 よくきく制度のお話  
～ こんなところにあったよ 編 ～  
九州医療センター : 二宮 隆史
- グループワーク



## レファレンス研修に参加した方の感想

- がんの相談窓口があるのを知らなかった。
- がん情報(本)は、新しくないと良くないし選書が難しい。
- がん医療のことを聞くのは初めてでした。
- いろいろな思いを抱えて、図書館にこられているんだなあとして初めて考えました。
- いろいろな相談窓口(包括支援センター等)を把握しておきたい。
- 「がん情報」に関しては、国がんの冊子等が共通して配置することができればいい。(予算の問題もありそうですが)
- 最後に、がん相談につながればよいですね。

## がん専門相談員の感想

- 司書さんは非常に熱心に聞かれました。
- 今後も継続の意義は、おおいにあるのではないかと思います。
- つなぐ、連携という言葉は今一度かみしめた貴重な経験でした。
- 情報を得たいと希望して図書館を訪ねてこられる方々の背景が少しでも理解できると、情報提供に関する対応や取り組みが効果的になるのではないかと考えました。
- 情報の探し方は、実際に検索するなど、もう少し時間をかけることができればより効果的になるのではないかと思います。

## レファレンス研修に参加してわかったこと

- 思ったより多くの司書さんが、病気やがんのことで利用者から相談を受けるという経験を持っていた。

**相談しやすさがある。(誰でも気軽に相談できる場所)**

- 病気(がん)という非常にデリケートなことでもあり、どのように答えてよいのか困っている司書さんも多かった。

**本という情報を扱う専門家なので、情報提供について慎重である。**

- 場所によっては、同じ方がよく来られて相談に来る。顔見知り。

**利用者にとって図書館は身近である。安心感がある。**

- 日常生活で気をつけること、栄養面や運動などを尋ねられる。
- どんな本をすすめて良いのかなど、具体的なお答えを求められる。
- 医療的な情報(検査数値の見方や略語辞典、病気の症状)を探しにくる方が多いようである。

**情報を求めている利用者は多い。(具体的な情報)**

## 福岡県～筑豊地区～について

この地域は、石炭産業の衰退による経済的、社会的疲弊を解消するため、産業基盤や生活環境の整備が進められ、地域は大きく転換しようとしています。

- 直方・鞍手



- 飯塚



- 田川



福岡県庁ホームページより

## 福岡県高齢者保健福祉圏

筑豊地区(平均)

高齢化率: 32.0%

後期高齢化率: 16.3%

高齢者保健福祉圏域	総人口	65歳以上	高齢化率	75歳以上	後期高齢化率
福岡・糸島圏域	1,602,334	334,502	20.9%	153,881	9.6%
糟屋圏域	286,376	62,445	21.8%	27,115	9.5%
宗像圏域	157,133	43,009	27.4%	20,282	12.9%
筑紫圏域	436,390	94,726	21.7%	41,801	9.6%
朝倉圏域	86,805	26,383	30.4%	13,446	15.5%
久留米圏域	461,434	121,415	26.3%	60,006	13.0%
八女・筑後圏域	134,788	39,473	29.3%	21,026	15.6%
有明圏域	225,942	75,389	33.4%	39,993	17.7%
飯塚圏域	184,132	56,392	30.6%	28,308	15.4%
直方・鞍手圏域	110,884	36,020	32.5%	18,391	16.6%
田川圏域	130,595	43,087	33.0%	22,068	16.9%
北九州圏域	1,105,136	324,101	29.3%	160,536	14.5%
京築圏域	189,965	56,258	29.6%	27,833	14.7%
総計	5,111,914	1,313,200	25.7%	634,686	12.4%

平成28年4月1日現在

※ 各市町村において住民基本台帳等に基づき把握した数値を集計

福岡県庁ホームページより

## 福岡県 筑豊ブロックの特徴

- ◆ 人口は福岡地域が最も多く、以下、北九州地域、筑後地域、**筑豊地域の順**となっている。
- ◆ **高齢化率は、福岡県全体で25.7%であり、筑豊地区の高齢化率32.0%と県内で最も高い。**
- ◆ 筑豊ブロックには2つの拠点病院しかない。また相談員の人数も少ない。
- ◆ 2拠点病院とも、地域の急性期病院としての役割を担っている。また、病院の特徴として私的病院(公的病院ではない)である。
- ◆ **空白の医療圏(直方・鞍手)がある。**

## 問題・課題

- ◆ がん相談支援センターについての市民(国民)への周知が不足している。**がん相談支援センターを知らない。その病院に受診してなくても活用できることを知らない。**
- ◆ がん相談支援センターには、「院内および地域の診療従事者の協力を得て、院内外のがん患者およびその家族ならびに地域の住民および医療機関等からの相談等に対応する体制を整備すること」が求められている。  
しかし、**相談者からは「病院の敷居は高い」と**思われがち。
- ◆ 2つの拠点病院の少ない相談員では、筑豊ブロックすべて(空白の医療圏を含め)を背負いきれるものではない。  
拠点病院の相談員は、地域の相談・支援に関係する医療・福祉・行政などの**多職種職員と手を組んでいく必要がある。**(ブロックとしての活動が有効)

## 筑豊ブロックの動き

- \* 株式会社図書館流通センター(TRC)エリアマネージャーとの **\*出会い\*** から3ヶ月後

## つながる

平成27年8月24日(月) 第6回福岡県筑豊地区連絡会議  
福岡市立総合図書館への訪問について報告



筑豊ブロックでの図書館との連携の必要性を認識



エリアマネージャーの紹介で、  
飯塚市立図書館と会議を持つことになる

## 「がん情報普及のための連携会議」

- ◆ **第1回目の連携会議** 平成27年08月28日(金)14:00~15:30  
参加者: TRCエリアマネージャー、飯塚市職員  
飯塚市立図書館より4名、がん相談支援センターより5名

飯塚市立図書館へ訪問

拠点病院のがん相談員のみではマンパワー不足あり、  
各施設の相談業務に携わる職員も会議に参加することにした。

がん専門相談員  
地域医療連携室MSW  
医療相談室MSW      など

この会議では、**お互いの連携に対する意見交換を行なった。**

## ◆第2回目の連携会議

平成27年10月02日(金)14:00~15:30

飯塚市立図書館担当者の発案により、この会議を  
**「がん情報普及のための連携会議」**と命名。  
この会議では、**お互いにやって欲しいこと、できそうなこと**  
**など、今後の連携について話し合った。**

- ① 特集コーナーの設置
- ② ブックリスト作成
- ③ ホームページにコーナーを作る
- ④ 相談コーナー・展示パネル
- ⑤ ミニ研修会への協力      など

また、10月月末の飯塚市立図書館まつりで、  
がん相談窓口の広報(ポスター掲示)をさせていただくことになる。

### ◆10月24日(土)25日(日) 飯塚市立図書館まつり 展示ホールでのポスター掲示を実施。


- ① 広報ポスターの掲示
  - ・がん相談支援センターの**窓口案内**
  - ・検診率の低い筑豊地区を意識し、**検診のすすめ**について A3サイズ20枚ほどのポスターをラミネート化して掲示
- ② 5大がんの小冊子の配置(閲覧用)
- ③ 検診のすすめの小冊子の配置(閲覧用)
- ④ 福岡県内がん相談支援センターMAPの配置(ハンドアウト用)

急遽、決定したため  
利用者に事前告知はできなかったが、2階展示ホールに  
リサイクル本を見に訪れた方が足を止め、冊子などを手に  
取る姿が見られた。

### 掲示したポスター(抜粋)

福岡県がん診療連携協議会 地域連携・情報専門部会  
相談支援ワーキンググループ 筑豊ブロック

## がんのこと どこで相談すればいい? -相談窓口のご案内-




飯塚病院 がん相談支援センター  
社会保険田川病院 がん相談支援センター

## がん診療連携拠点病院とは

専門的ながん医療の提供、  
地域のがん診療の連携協力体制の整備、  
患者・住民への相談支援や情報提供などの  
役割を担う病院として、国が定める指定要件を  
踏まえて都道府県知事が推薦したものについて、  
厚生労働大臣が適当と認め、  
指定した病院です。

2016年4月6日現在、  
全国に427施設あります。



出典: がん情報サイト


## がん相談支援センターとは

◆ 全国に設置された、がんの相談窓口です。

「がん相談支援センター」は、全国の「がん診療連携拠点病院」や「小児がん拠点病院」「地域がん診療病院」に設置されているがんに関するご相談の窓口です。

これらの病院は、全国どこにお住まいでも質の高いがんの医療が受けられるよう、厚生労働大臣が指定した施設です。指定された施設は、治療の内容や設備、がんに関する情報提供などについて一定の基準を満たしています。

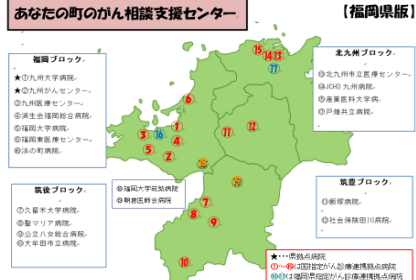
「がん相談支援センター」のロゴマーク



出典: がん情報サイト

## あなたの町のがん相談支援センター

【福岡県版】



福岡ブロック  
●九州大学病院  
●九州がんセンター  
●九州歯科大学  
●済生会福岡総合病院  
●福岡大学病院  
●福岡県がん相談支援センター  
●筑豊ブロック

筑豊ブロック  
●福岡大学筑豊病院  
●新築院生野病院

筑豊ブロック  
●九州大学病院  
●聖マリアンナ病院  
●済生会筑豊病院  
●大分県立病院

筑豊ブロック  
●新築院  
●社会保険田川病院

●…県がん病院  
●…国指定がん診療連携拠点病院  
●…国指定がん診療連携拠点病院  
●…がん診療院


出典: がん情報サイト

### 掲示したポスター(抜粋)

## がん専門相談員とは

がん相談支援センターには必ずいる専門家で、がんに関するさまざまな疑問や悩みごとの相談を受ける相談員のことです。

がんの相談対応について、国から指定された研修を受けています。



## がん専門相談員の役割

まず、あなたの気持ちや思いに耳を傾けることから支援を始めます。

これからの治療や生活のことも一緒に考えます。

◆どんなことでもご相談ください

がん相談支援センターに相談できること例

- 治療の情報を調べる
  - 自分のがんや治療について詳しく知りたい
  - 治療法から検索された以外の治療法はないかどうかわからない
  - 副作用や副作用の対処法について詳しく知りたい
- 医師との関わり
  - 医師の説明が理解できない
  - 医師の説明が聞き取れない
  - 医師の説明が聞き取れない
- 気持ちのこと
  - 気持ちの落ち込みが強い
  - 気持ちの落ち込みが強い
- 治療の決断
  - 治療の決断が難しい
  - 治療の決断が難しい
- 生活の質の向上
  - 生活の質の向上について知りたい
  - 生活の質の向上について知りたい
- 費用のこと
  - 費用のことについて知りたい
  - 費用のことについて知りたい
- 家族のサポート
  - 家族のサポートについて知りたい
  - 家族のサポートについて知りたい

出典: がん情報サイト

## がん専門相談員の役割

担当医に直接話しにくいことも含めて、必要な情報を一緒に探し、わかりやすく説明します。

その際、お話いただいた内容が、あなたの了承なしに第三者に伝わることはありません。

がん相談支援センターに相談できること例

- 治療の情報を調べる
  - 自分のがんや治療について詳しく知りたい
  - 治療法から検索された以外の治療法はないかどうかわからない
  - 副作用や副作用の対処法について詳しく知りたい
- 医師との関わり
  - 医師の説明が理解できない
  - 医師の説明が聞き取れない
  - 医師の説明が聞き取れない
- 気持ちのこと
  - 気持ちの落ち込みが強い
  - 気持ちの落ち込みが強い
- 治療の決断
  - 治療の決断が難しい
  - 治療の決断が難しい
- 生活の質の向上
  - 生活の質の向上について知りたい
  - 生活の質の向上について知りたい
- 費用のこと
  - 費用のことについて知りたい
  - 費用のことについて知りたい
- 家族のサポート
  - 家族のサポートについて知りたい
  - 家族のサポートについて知りたい

出典: がん情報サイト

## がん相談支援センターで入手できる冊子など

がんの小冊子

がん相談支援センターで入手できる冊子など


- がんの小冊子
- がん相談支援センターで入手できる冊子など

出典: がん情報サイト

### 掲示したポスター(抜粋)

## がん情報を探すときのポイントとは

がんに関する情報はたくさんあります。特に、インターネット上にはたくさんの情報であふれています。あなたに合った信頼できる正しい情報を見つけてください。がん相談支援センターはそのお手伝いをいたします。



## 【がん情報サイト(一部)】


- 1) がん対策情報センターがん情報サービス  
<http://ganjoho.jp/public/index.html>
- 2) 公益財団法人 日本対がん協会  
<http://www.jcancer.jp/>
- 3) がん情報サイト  
<http://cancerinfo.tri-kobe.org/>

がん情報サイト  
Cancer Information Japan




## がん専門相談員は

- ▶あなたの理解を助けます。
- ▶あなたと一緒に探します。
- ▶あなたに合った情報を提供します。
- ▶あなたの心を支えます。
- ▶あなたの生活を支援します。
- ▶あなたの家族も支えます。



お困りのときは、一人で悩まずに  
ぜひ、お近くの  
がん相談支援センターや  
相談窓口を利用ください。



掲載している情報は、2015年10月に厚生労働省に提出された「新規指定・指定更新推薦書」または「現況報告書」をもとに作成しております。  
各病院のご協力を受けて、随時、情報を更新しておりますが、現状と異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

◆ **第3回がん情報普及のための連携会議** 参加者9名

平成27年11月25日(水)14:00～15:30

- ① 図書館まつりについて
- ② がん情報特集コーナーについて  
翌年度の図書館まつりには、一日出張相談コーナーを設置する予定となる。

◆ **第4回がん情報普及のための連携会議** 参加者11名

平成28年 2月 5日(金)14:00～

飯塚市立図書館長の働きかけで、田川市立図書館長の参加あり。

3月に実施される飯塚市立図書館利用者アンケートに、「がん情報に関するアンケート」を実施することになる。

◆ **第5回がん情報普及のための連携会議** 参加者20名

平成28年 4月26日(水)14:00～15:30

飯塚市立図書館長の働きかけにより、筑豊地区の図書館11施設にも、連携会議への出席を呼びかけ、7施設の図書館から15名の参加があった。

飯塚・田川・直方・嘉麻  
桂川・添田・香春

- ① 自己紹介
- ② これまでの経緯の紹介
- ③ 飯塚市立図書館  
アンケート結果の報告
- ④ 意見交換

◆ **第6回がん情報普及のための連携会議** 参加者16名

平成28年 6月22日(水)14:00～15:30

- ① 飯塚市立図書館より  
西日本新聞(5/26朝刊)がん情報コーナー掲載について  
\* 第4・5回の連携会議に記者がオブザーバーとして参加  
ちくほ図書館・庄内図書館の「がん情報コーナー」について
- ② がん相談支援センターより  
市民向け研修会などの情報提供
- ③ 各図書館より

◆ **第7回がん情報普及のための連携会議** 参加者:14名

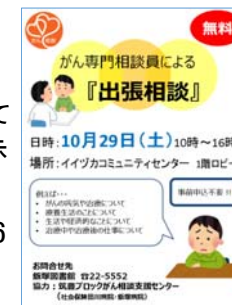
平成28年 9月28日(水)14:00～

- ① 飯塚市立図書館より  
第33回医学情報サービス研究会報告  
「病気のことを知る絵本」について ほか
- ② がん相談支援センターより
- ③ 各図書館より

◆ **飯塚市立図書館まつり** 平成28年10月28日～30日

## がん情報ブース

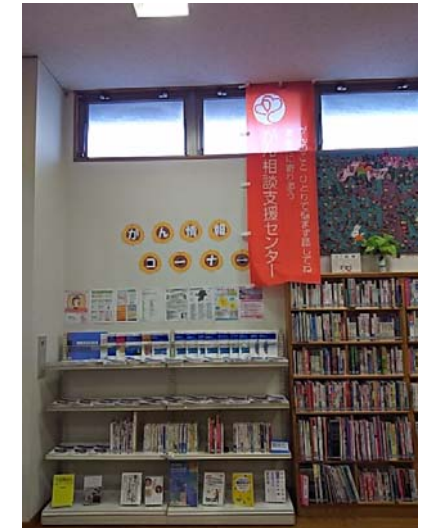
- ① 広報ポスターの掲示  
・がん相談支援センターの**窓口案内**  
・検診率の低い筑豊地区を意識し、**検診のすすめ**について  
前年のものを修正しA3サイズ20枚ほどのポスターを掲示  
(ハンドアウト用)
  - ② がん啓発ちらし:知れば安心 がん情報 2016
  - ③ がん情報サービスの案内ちらし:  
がんのことなら「がん情報サービス」
  - ④ 福岡県「がん検診ハンドブック」
  - ⑤ 検診についてのちらし:「無症状のうちに受けようがん検診！」
  - ⑥ 福岡県内がん相談支援センターMAP
- 一日出張相談** :10月29日(土)10:00～16:00



## 図書館まつりに参加してわかったこと(感想)

- 図書館まつりに来られるのは、親子連れの方が多かった。
- リサイクル本コーナーは人気がある。
- 改めて、司書さんと利用者さんの距離が近いのを感じた。
- 楽しい雰囲気づくりのアイデアがすごく、相談員も楽しかった。  
(スタンプラリー・金魚？すくい)
- 今年は、コミュニティセンター1階ロビー(図書館入り口)という  
広報をするには大変良い場所に設置していただけたと思う。
- 相談は数件であったが、広報活動は十分できたと思う。  
ハンドアウト用の資料も
  - ・ 知れば安心 がん情報 2016・がんのことなら「がん情報サービス」35部ずつ
  - ・ 福岡県「がん検診ハンドブック」 59部
  - ・ 「無症状のうちに受けようがん検診！」 61部
  - ・ 福岡県内がん相談支援センターMAP 60部ほど 配布した。
- 「がんじゃないから」と資料を受け取っていただけない方もいた。

## 桂川町立図書館まつりでの広報 10/31(日) のぼりと法被でのPR作戦



## ひろがる

福岡県がん診療協議会 地域連携・情報専門部会  
がん専門相談員連絡会議で  
筑豊地区の小さな活動を報告



各ブロックごと、また各施設単位での  
連携活動が少しずつひろがる

## ◆ 北九州ブロック

平成28年6月に北九州市立中央図書館との連携会議を  
開催し、意見交換を行った。

その後・・・

北九州市立中央図書館、若松図書館に、ブロック内4か所  
のがん相談支援センターやがん患者サロンのリーフレット  
などを設置していただいた。

その情報を見て・・・

がん相談2件、がん患者サロン参加希望1件の連絡あり。  
若松図書館より

定期的に行っている「医療健康情報支援セミナー」の講師  
依頼を受けた。(平成29年2月4日14時～15時開催予定)

## ◆ 福岡ブロック

ブロックとしての連携はまだできていないが、施設単位での連携はされている。

九州がんセンター:福岡県立図書館・福岡市総合図書館・春日市図書館と連携し、市民向け公開講座を開催予定(福岡県立図書館ではシリーズ化している)。また、福岡県立・春日では、講義のあとに相談ブースを設ける予定。

(\* 県拠点病院として県内の取りまとめ役もあり)

福岡東医療センター:後述

## ◆ 筑後ブロック

具体的な連携はまだできていないが、久留米市立中央図書館を中心に拠点病院のパンフレットを設置させていただいている。筑後ブロック共通のパンフレットを作成中であり、今後はそれを設置してもらえればと考えている。

## 施設単位での連携紹介

～福岡東医療センターと古賀市立図書館～

平成28年6月7日(火)14:30～15:00

古賀市立図書館へ初回訪問

- ① 図書館と病院の連携、がん相談支援センターについて説明
- ② 情報収集
  - ・がん関連の書籍、医療書籍の貸し出しについて
  - ・図書館祭りや市民向け講座について
- ③ 相談・提案
  - 図書館からの反応
    - ・病気のことを人に言えず、1人で情報を求めて図書館に来ている人もいるだろう。
    - ・がん相談支援センターのような、かかりつけかどうかは問わず、誰でも相談できる場所があることは有り難い
    - ・図書館は書籍の貸し出しだけでなく『暮らしの支援』もしていくようにとされている。図書館を最初の窓口として活用していただければ。
    - ・お互い協力して行ければ良いですね。

平成28年8月26日(金)14:00～14:40  
古賀市立図書館へ2度目の訪問

9月

図書館よりがん相談支援センターへ訪問あり  
がん相談支援センターを見学していただいた

10月28日(月)10:30～11:40 図書館祭り

① 配布物

がん相談支援センター案内付き  
ポケットティッシュ74個配布

② 反応

「娘も孫もがんでね」「がん検診受けてないね」  
「30代なんですけどそちらで乳がん検診は受けられますか？」  
「がん相談支援センターなんてできたんですか。良いこと聞きました」

③ 市民向け講座の打ち合わせ

来年7月末予定。がん相談支援センター長(呼吸器外科部長)から講演。  
併せて出張がん相談の要望もあり。

④ がん情報コーナー設置状況確認

